



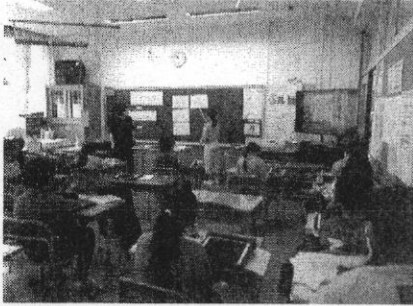
小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子(知) ○思いやりのある子(徳)
○たくましい子(体)

第13号 令和3年5月27日発行

授業研究～4年1組



5月24日に4年1組で算数科の授業研究を行いました。(初任教師への師範授業として行いました。)
「わり算のしかたを考えよう」の単元の1時間目でした。本時のめあては、「何十や何百をわる計算の仕方を考え、図や言葉で説明しよう」でした。本単元では、 $81 \div 9$ のように九九の適用で答えが求められる除法から、 $60 \div 3$ や $800 \div 2$ のように被除数が九九の適用範囲を超えた場合の除法の考え方や計算の仕方を学ぶ学習です。

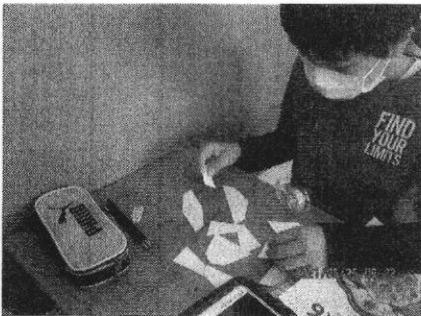
授業では、まず、身近な場面から問題を2問提示して児童に関心をもたせました。そして、本時の問題『80円のおかしの代金を4人で等しく分けると、1人分は何円でしょう

か。』を提示しました。すると、ほとんどの児童が「 $80 \div 4$ 」と立式することができました。そして4の段の九九ではすぐに答えを求められないことを確認して、自力で計算の仕方とその説明を真剣に考えました。

次に、自分の考えを書いたシートをタブレットで撮影して、学級全体で共有しました。タブレット上で友達が多様な考え方を熱心に読み、理解しようと頑張りました。そして、数人の子が自分の考えをみんなの前で説明することができました。すると、 $80 \div 4$ を、まず既習の $8 \div 4$ として考えるとよいことを理解することができました。最後に、自分の言葉でまとめを書いたり学習の感想を書き発表したりすることができました。

授業全体を通して、考えをまとめたりタブレットで共有したり、互いの考えを伝え合ったりと、学習習慣がしっかりと定着していて、成長を感じうれしく思いました。

授業研究～6年1組



5月25日に6年1組で算数科の授業研究を行いました。「対称な図形」～つり合いのとれた図形を調べよう～の単元で、本時では「合同な図形を2つ組み合わせてできた形の特徴を調べて分類する活動を通して、線対称な図形と対称の軸の意味を理解することができる」ことをねらいとしました。

まず、合同な2つの四角形を組み合わせて1つの図形をつくる活動に取り組みました。その際、「重ねずに、対応する辺同士を貼り合わせてつくること」を条件として考えました。すると、子どもたちは、真剣に考え、4本の辺を上手に組み合わせて、様々な図形を作ることができました。そのまま組

み合わせたり、裏返して組み合わせたりと、数学的活動に集中して取り組みました。その後、みんなの考えをタブレットを使って共有しました。自分で作った図形を写真に撮ったり、そこに説明の文章を書き込んだりと、しっかりと活動することができていました。続いて、グループごとに話し合いました。タブレット上の画像を見ながら分かりやすく説明したり、友達に質問したりしながら理解を深めていました。

それから、全体の場で代表の子が自分の考えを説明しました。「2つに折って重なるものと重ならないもの」に分類し、折り目に線を引いて考えたことなどを友達が理解しやすいように丁寧に説明することができました。最後に、「線対称な図形」「対称の軸」というキーワードを理解することができました。タブレットの扱いにも慣れ、学習のツールとして使いこなしていて、すばらしいと思いました。

1学期の振り返りです

入学・進級して約2ヶ月。新たな学年・学級になり、子どもたちには緊張もあったことと思いますが、学習や運動、係活動などに一生懸命に取り組む、一人ひとりが心身ともに成長することができました。今後も交通事故や不審者による被害等にあうことなく、元気に学校生活を送り、1学期の残りの日々でさらに成長するよう指導していきたいと思ひます。

保護者の皆様には、今後も子どもたちの体調管理や学習用具・家庭学習の確認等、ご協力をお願いいたします。

